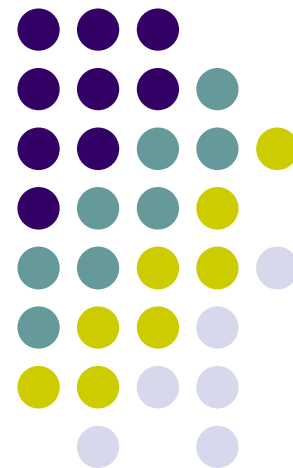


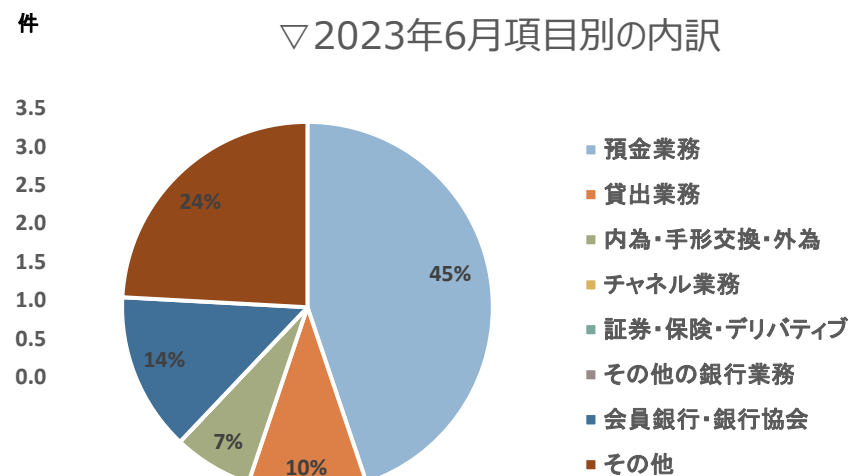
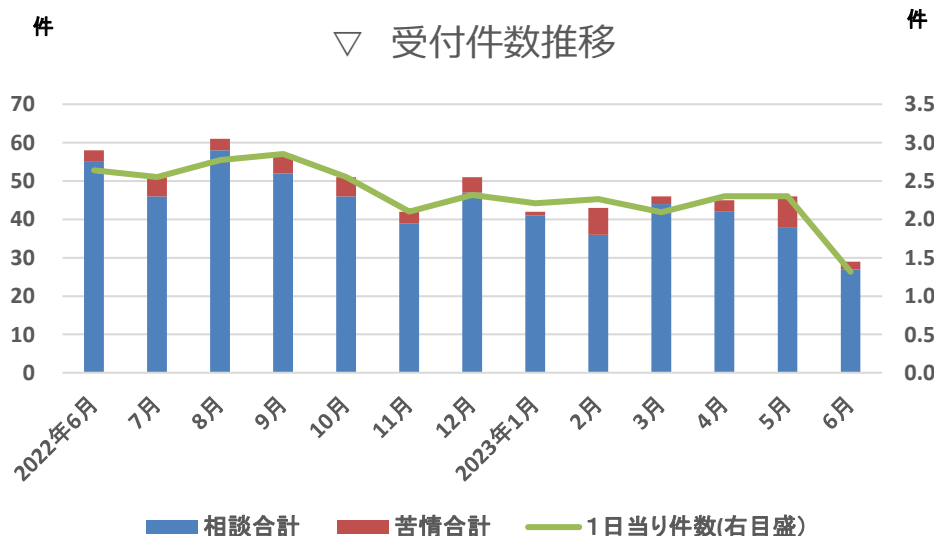
銀行とりひき相談所受付状況 (2023年6月)

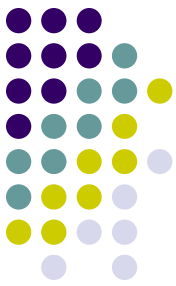
2023年7月



1. 受付件数の状況

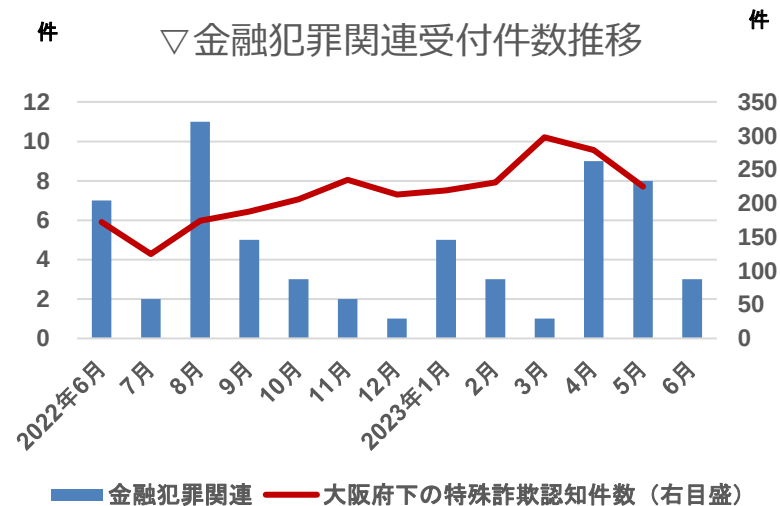
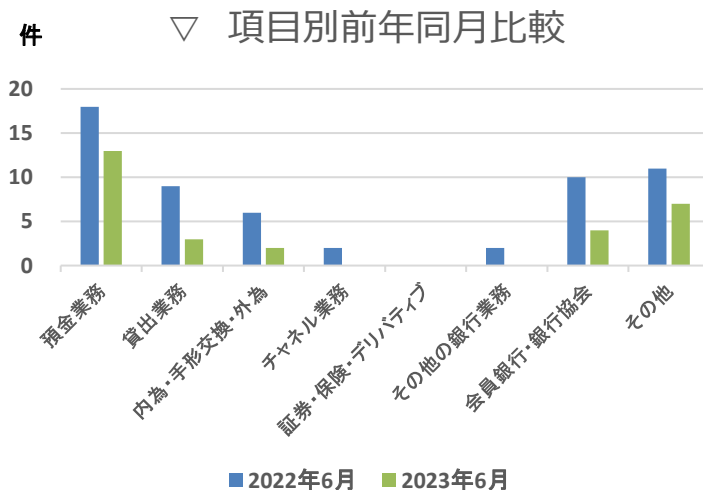
- 銀行とりひき相談所における2023年6月の受付件数は29件と、月間で30件を下回る過去最低の水準となった。1営業日当たりでも1.3件と、初めて1件台まで減少。前年同月の対比では▲29件と半減し、12か月連続で前年を下回った。
— また、前月比でも▲17件と4割弱の減少となり、このところの横這い圏内の動きから一転して大幅に減少。
- 6月の受付件数の大幅な減少は、①金融機関の営業店への来店客の減少などを背景に、このところ減少傾向が続いていることに加え、②当協会の事務所移転に伴う相談所の電話番号の変更を受け、本年3月から実施してきた「旧番号に電話した場合でも変更後の電話番号を案内する運営」を6月中旬に取り止めたことが大きく影響したものとみられる。
- 受付項目別には、「預金業務」が5割弱を占めた。
- この間、カウンセリングサービスの利用はなかった。

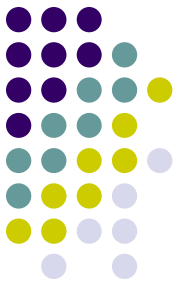




2. 2023年6月の特徴

- 受付件数の前年同月比の動向を項目別にみると、変更後の電話番号を案内する運営を6月中旬に取り止めた影響などから、全ての項目で減少。
 - ― このところ前年を上回る状況が続いていた「金融犯罪関連」（「その他」に内包）も、前年同月比▲4件の減少。ただし、大阪府下の特殊詐欺の認知件数は、依然として前年を上回る状態が続いており、金融犯罪に関しては引き続き予断を許さない状況にある。

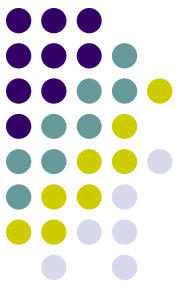




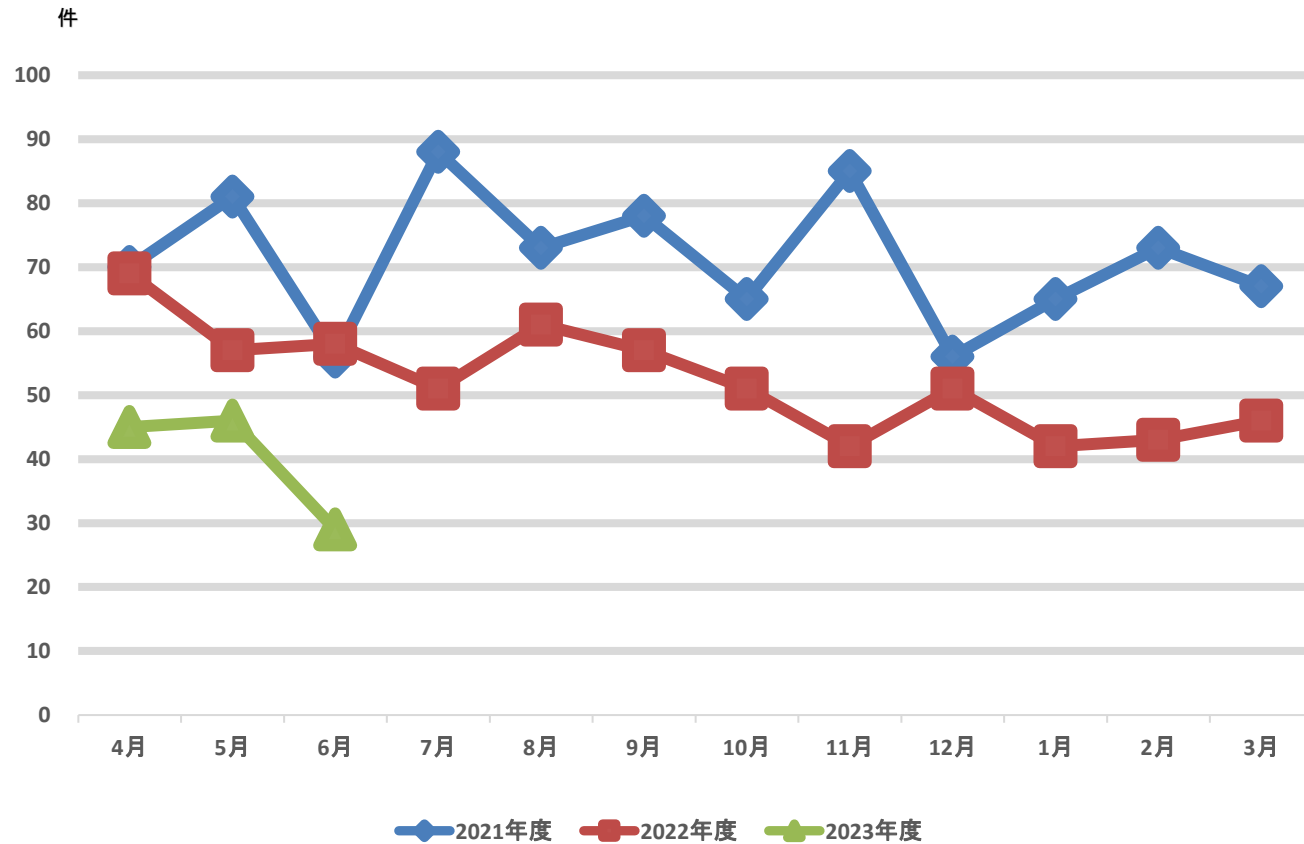
(参考 1) 銀行とりひき相談所受付件数 (2023年6月)

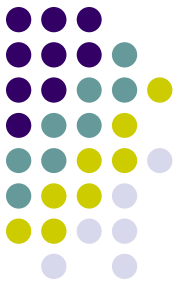
(単位：件)

項 目	① 相 談 ・ 照 会			② 苦 情		
		前月比	前年同月比		前月比	前年同月比
預金業務	11	▲ 2	▲ 6	2	▲ 4	1
(内信用不安)	0	▲ 3	▲ 1	0	0	0
貸出業務	3	0	▲ 6	0	0	0
貸出全般	0	0	0	0	0	0
消費者ローン	2	2	1	0	0	0
事業資金	1	0	0	0	0	0
住宅ローン	0	▲ 2	▲ 4	0	0	0
アパートローン	0	0	▲ 1	0	0	0
その他	0	0	▲ 2	0	0	0
内国為替業務	1	1	0	0	0	0
手形交換	0	▲ 1	▲ 1	0	0	0
外国為替業務	1	1	▲ 3	0	0	0
チャネル業務	0	▲ 1	▲ 1	0	0	▲ 1
証券業務	0	▲ 2	0	0	▲ 1	0
保険業務	0	0	0	0	0	0
デリバティブ業務	0	0	0	0	0	0
その他の銀行業務	0	0	▲ 1	0	0	▲ 1
会員銀行	2	▲ 3	▲ 7	0	0	0
銀行協会	2	0	1	0	0	0
その他	7	▲ 4	▲ 4	0	▲ 1	0
(内金融犯罪関連)	3	▲ 4	▲ 4	0	▲ 1	0
小 計	27	▲ 11	▲ 28	2	▲ 6	▲ 1
合 計 (①+②)				29	▲ 17	▲ 29



(参考2) 月別受付件数の推移





銀行との取引について知りたいこと・お困りのこと
「銀行とりひき相談所」へお電話ください。

銀行とりひき相談所
06-6867-9547

- ✓ 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め大阪銀行協会までご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- ✓ 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、大阪銀行協会は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。